

問1 家族・家庭の基本的な機能にはどのようなものがあるか。5つ挙げよ。

- ( 衣食住などの生活を営む機能 ) ( 心の安らぎを得るなどの精神的な機能 )  
 ( 収入を得るなどの経済的な機能 ) ( 子どもを育てる, )  
 ( 生活文化を継承する機能 )

問2 よりよい生活を営むには、どうすることが大切か。

- ( 一人一人がこれらの機能をにない、自分のできる役割を果たすこと。 )

問3 身の回りのことを自分で行い、自分自身で責任を持って行動できるようになることを何というか。

- ( 自立 )

問4 問3の例として、他には何が挙げられるか。

- ( 自分のためだけでなく、家族や身近な人のためにも行動できるようになる。 )

問5 仕事と生活の調和憲章を何と言うか。

- ( ワーク・ライフ・バランス憲章 )

問6 問5は何のために定められたか。

- ( 仕事と生活を両立できる社会をつくるため。 )

問7 家庭の仕事には何があるか。7つ例を挙げよ。

- ( 食事を作る ) ( 洗濯をする )  
 ( 掃除をする ) ( 子育てをする )  
 ( 地域と関わる ) ( 金銭を管理する )  
 ( 介護をする )

問8 自立するためには、助けてもらうだけでなく、周りの人を助けるなど、何をすることが大切か。

- ( 協力 )

問9 中学生からは、自分が頼られる立場にもなり、主体的に何をすることが大切か。

- ( 協働 )

問10 問8や、問9のようにすることで何として自立することにつながるか。2つ挙げよ。

- ( 地域の一員 ) ( 社会の一員 )

